

悪性胸膜中皮腫および原発性肺癌患者の腫瘍局所における免疫細胞の解析

・はじめに

現在、日本における原発性肺癌の死亡率は増加傾向にあり、癌死亡の第一位となっています。早い段階で発見された早期癌の治療症例にのみ治癒が期待できますが、実際には新たに他の場所に出現する転移や残りの肺に再発を来す症例が存在するのが現状です。原発性肺癌が発生する形式に染色体不安定性という機構や肺癌が広がってゆく進展や他の場所に新たに出現する転移形式に上皮間様転換機構が重要な役割を果たしていることが報告されています。この研究の目的は、原発性肺癌が発癌・転移・再発に関与するこれらの機構を解明することです。これらの機構の解明が原発性肺癌の発癌・転移・再発する症例の有効な治療につながることを期待されています。

・対象

九州大学病院 呼吸器外科(2)において1998年1月1日から2006年3月31日までに原発性肺癌の診断で切除手術を受けられた方の切除標本のうち、261名を対象に致します。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。

・研究内容

九州大学病院 呼吸器外科(2)において切除された原発性肺癌症例の標本を用い、どういった染色体不安定性や上皮間様転換機構関連遺伝子が働いているかを調べます。その結果と患者さんの臨床情報(①臨床所見(年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報(喫煙、自覚症状)、PS、臨床病期) ②血液所見(WBC、RBC、Hb、Ht、TP、Alb、AST、ALT、LDH、CHE、BUN、Cre、T.Bil、D.Bil、ALP、 γ -GTP、AMY、CPK、CRP、T.chol、TG、HDL、LDL、Na、K、Cl、Ca、P、CEA、SCC、NSE、SYFRA、proGRP)、抗癌剤感受性試験 ③画像所見(CTの腫瘍径、FDG-PETのSUV max値) ④病理学的所見(病理組織学的診断) ⑤遺伝子検査所見(p53、K-ras、EGFR、ALK、MET、HER2) ⑥治療(手術術式、術後治療の有無/投与薬剤・放射線治療) ⑦再発の有無、予後)との関係を調べることにより、どういう患者さんの場合に手術の成績が良くなるのか、またどういう場合に更なる治療が必要になるかなどを考察します。

この研究を行うことで患者さんに日常診療以外の余分な負担が生じることはありません。

・個人情報の管理について

個人情報漏洩を防ぐため、九州大学大学院 医学研究院 呼吸器外科(2)学分野においては、個人を特定できる情報を削除し、データの数字化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。

また、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

・データの二次利用について

本研究において採取した試料や得られたデータ等は、九州大学大学院 医学研究院 消化器・総合外科分野において、同分野教授 前原 喜彦の責任の下、研究期間終了後5年間保存した後、登録番号等を消去し、医療廃棄物として廃棄致します。本研究において用いられた資料を二次利用する予定はありません。

上記データのうち、二次利用する可能性がある場合は、将来新たに計画・実施される医学研究が倫理委員会で承認された後に利用致します。

・研究期間

研究を行う期間は承認日より2018年3月31日まで

・医学上の貢献

本研究により被験者となった患者さんが直接受けることができる利益はありませんが、将来研究成果は原発性肺癌の発症機序や進展・転移の解明及び新しい治療法の発見の一助になり、多くの患者さんの治療と健康に貢献できる可能性が高いと考えます。

・研究機関

研究責任者：九州大学大学院医学研究院 消化器・総合外科学分野 教授 前原 喜彦

研究分担者：九州大学病院 呼吸器外科(2) 併任講師 岡本 龍郎

九州大学病院 呼吸器外科(2) 臨床助教 諸富 洋介

九州大学大学院医学系学府 消化器・総合外科学分野 大学院生 河野 幹寛

九州大学大学院医学系学府 消化器・総合外科学分野 大学院生 島松晋一郎

九州大学大学院医学系学府 消化器・総合外科学分野 大学院生 北原 大和

九州大学大学院医学系学府 消化器・総合外科学分野 大学院生 鈴木 雄三

九州大学大学院医学系学府 消化器・総合外科学分野 大学院生 藤下 卓才

共同研究者：なし

研究事務局：九州大学大学院 消化器・総合外科(第二外科) 医局

連絡先担当者：消化器・総合外科学分野 大学院生 島松晋一郎

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

Tel：092-642-5466（第2外科医局：平日8:30～18時）

092-642-5473（第2外科病棟：夜間、休日）

Fax：092-642-5482

E-mail：sshima@surg2.med.kyushu-u.ac.jp